

IV 水と緑と生き物との共生

1 水辺環境の整備

市民参加による清掃等を行うなど用水路の保全に努めるとともに、身近な環境資源として郷土性を重視しながら生物多様性に配慮し、自然を活かした親水整備などを実施しています。

(1) 用水路の概要

市内には玉川上水から小川用水・田無用水・関野用水・鈴木用水・野中用水・大沼田用水と次々に分水された用水路ができあがり、後には分水口を一つにまとめるための新堀用水も掘られました。また、新河岸川に至る野火止用水が小平市から開削され、さらに立川市内から掘り起こした砂川用水も市内を横断しています。



【用水路別延長の推移】

	2014年度末 (m)	2015年度末 (m)	2016年度末 (m)	2017年度末 (m)	2018年度末 (m)
新堀用水	6,094	6,094	6,094	6,094	6,094
小川用水	17,119	17,119	17,004	17,004	17,004
鈴木用水	6,812	6,666	6,666	6,648	6,633
田無用水	3,580	3,580	3,556	3,556	3,556
大沼田用水	3,569	3,569	3,362	3,351	3,327
野中用水	3,602	3,602	3,449	3,388	3,339
砂川用水	3,500	3,517	3,517	3,517	3,517
野火止用水	4,527	4,527	4,527	4,527	4,527
関野用水	885	885	885	885	885
合計	49,688	49,559	49,060	48,970	48,882

(2) 用水路の浚渫（しゅんせつ）の実施

用水路の適切な流水の確保に向けて川底土砂の掘削を実施しています。

【用水路浚渫の実績】

年度	箇所（用水名）	概算延長	備考
2014	小川用水（3箇所）、新堀用水	157.2m	たかの台（胎内堀）、花の小径
2015	小川用水、大沼田用水、新堀用水	134.9m	たかの台（胎内堀）、大沼グラウンド等
2016	小川用水、新堀用水	95.0m	たかの台（胎内堀）、あかしあ通り
2017	新堀用水、大沼田用水	93.9m	たかの台（胎内堀）、新小金井街道等
2018	新堀用水、大沼田用水、鈴木用水	121.3m	たかの台（胎内堀）、大沼グラウンド南側等

(3) 用水路の活用

用水路の活用では、約 3,500mを親水的整備、約 2,300mを緑道化整備、約 300mを公園として整備しています。

【親水的整備箇所（約 3,500m）】

- ①彫刻の谷緑道（小川町 1 丁目 371～422 番地付近、立川通り沿い）
- ②つたかべの径（小川町 2 丁目 1949 番地付近、新小平駅東側）
- ③百日紅の小径（美園町 3 丁目 18～19 番付近、小平駅北第 2 有料自転車駐車場付近）
- ④やすらぎの小径（仲町 258～291 番付近、あじさい公園通りに接道）
- ⑤花の小径（大沼町 2 丁目 3 番付近、都営柳窪 3 丁目アパート南側）
- ⑥あじさいの小径（美園町 1 丁目 25 番付近、あじさい公園周辺）
- ⑦大門橋緑道（花小金井南町 2 丁目 17 番付近、せいぶ通りに接道）
- ⑧清風親水エリア（美園町 2 丁目 17 番付近、清風公園東側）
- ⑨回田水門緑道（回田町 62～85 番地付近、小平団地東交差点に接道）
- ⑩あかしあの水路（仲町 421～442 番地付近、あかしあ通りに接道）
- ⑪魁の流れ（小川町 1 丁目 308～310 番地付近、青梅街道沿い）
- ⑫テラスの小庭（仲町 145 番付近、なかまちテラス北側）
- ⑬八雲せせらぎ水辺（小川町 1 丁目 2571～2591 番地付近、青梅街道沿い）
- ⑭ハッピーとんぼ池（仲町 5 2 1 番地付近、一中通り沿い）



八雲せせらぎ水辺



ハッピーとんぼ池

【緑道化整備箇所（約 2,300m）】

- ①二ツ塚緑道（上水本町 2 丁目 8 番～13 番付近、府中街道に接道）
- ②上鈴木緑道（上水本町 1 丁目 28 番付近、上水本町第 6 公園北側）
- ③野火止用水緑道（中島町～小川西町に渡る長い緑道、最寄駅は東大和市駅、小川駅）

【公園としての親水整備箇所（約 300m）】

- ①上水本町ビオトープ公園（上水本町 2 丁目 4 番 2 号）
- ②小平グリーンロード親水公園（天神町 3 丁目 4 番 1 号）
- ③鈴木町親水公園（鈴木町 1 丁目 51 番 10 号）
- ④花 6 親水公園（花小金井 6 丁目 21 番 29 号）



上水本町ビオトープ公園

(4) 占用の許可等、用水路の適正管理

用水路の占用許可として用水路が国から譲与されたことに伴い、占用許可事務を東京都から引き継ぎ、小平市用水路条例に基づき占用許可事務を行っています。それにもとない占用料の徴収を行っています。

【用水路占用件数の実績】

年度	2014	2015	2016	2017	2018
徴収対象件数	672	997	982	987	1009

(5) 市民参加による保全活動等

毎年5月第3日曜日に用水路周辺の自治会、農業協同組合支部の参加により、「沼さらい」を実施しています。

【沼さらいの実施状況】

年度	2014	2015	2016	2017	2018
参加団体	36 団体	36 団体	36 団体	36 団体	35 団体
参加人数	840 人	822 人	836 人	803 人	790 人



沼さらいの様子



沼さらいの様子

2 緑の保全・回復・創出

緑地の確保と保全を実施するために市民が担い手となった緑豊かなまちづくりを推進し、質の高い公園づくりを目指して、新たな公園の整備及び既存の小規模公園のリニューアルを実施しました。

(1) 公園及び緑地等の概要

近年、公園を設置する場合には、市による設置公園と3,000㎡以上の宅地開発における提供公園、施設建設による自主管理公園など、多様な形態があります。また、緑地については、保存樹林や保存竹林、保存生垣に指定するとともに、保存樹木や名木百選に指定された樹木などの維持管理を支援し、緑の保全に努めています。

【公園の推移】

年度	公園数	公園面積 (㎡)	備考
2014	298	347,958	市設置0園、提供公園7園、自主管理0園
2015	304	351,282	市設置0園、提供公園6園、自主管理0園
2016	307	349,048	市設置0園、提供公園4園、自主管理0園
2017	313	356,165	市設置1園、提供公園5園、自主管理0園
2018	315	356,715	市設置0園、提供公園2園、自主管理0園

注) 平成 28(2016)年度に 1 公園廃止 (借地返還による) となっているため平成 28(2016)年度の公園数は前年に新設した公園数を足した数値とならない。

【保存樹林・保存竹林・保存生垣の推移】

(各年度 1 月 1 日時点・小数点以下切り捨て)

年度	保存樹林		保存竹林		保存生垣	
	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	延長 (m)
2014	18	45,711	13	9,227	60	5,434
2015	18	45,026	11	6,254	59	5,430
2016	18	43,885	11	6,115	56	5,336
2017	18	43,885	10	5,685	54	5,001
2018	18	43,357	9	4,485	55	4,953

【保存樹木の推移】

年度	総件数	総本数 (本)
2014	186	1,230
2015	185	1,231
2016	182	1,219
2017	182	1,217
2018	180	1,201



熊野宮のケヤキ

【補助内容】

補助制度	対象	補助
保存樹林に対する補助金交付制度	330 ㎡以上の樹林	1 年・1 ㎡あたり 8 円
保存竹林に対する補助金交付制度	330 ㎡以上の竹林	1 年・1 ㎡あたり 8 円
保存生垣に対する補助金交付制度	概ね 30m以上の道路沿いの生垣	1 年・1mあたり 300 円
保存樹木の剪定に対する補助金交付制度	幹回り 150 cm以上、高さ 15m以上の樹木、幹の全体が隣地境界から 10m以内	5 年に 1 回、1 本につき、支出額の 2 分の 1 の額と 5 万円とを比較していずれか少ない方の額の合計額。同一年度では 10 本が限度。
こだいら名木百選の剪定に対する補助金交付制度	こだいら名木百選に選定されている樹木	5 年に 1 回、名木 1 本につき、支出額の 2 分の 1 の額と 8 万円とを比較していずれか少ない方の額の合計額。同一年度では 10 本が限度。

あかしあ通りグリーンロード化基本計画に基づき、あかしあ通り沿いの公園の再整備を実施しました。

【公園再整備の実績】

年度	公園名	内容
2013	学園野鳥公園	高木過多の植生に中低木を取り入れ、土壌改良を実施

2014	仲町第2公園（1年目）	既存トイレの撤去、だれでもトイレの設置
2015	仲町第2公園（2年目）	休憩機能の強化やバリアフリー化、健康遊具の設置

(2) 市民ボランティアによる花いっぱい運動の推進

小平駅南口ロータリー植栽部や公園、用水路沿い、緑道などに市民ボランティアによる植栽を実施しています。市報、市ホームページに掲載するとともに、市民まつりや産業まつりなどのイベントの際には取組を広報し、花いっぱい運動を推進しています。

【小平駅南口ロータリー植栽部植え込み実績】

年月日	植栽苗数	参加ボランティア人数
2014年 5月31日	5,900株	125人
2014年 11月15日	5,900株	119人
2015年 5月30日	5,900株	137人
2015年 11月21日	5,900株	129人
2016年 5月28日	5,600株	160人
2016年 11月19日	5,500株	118人
2017年 5月27日	5,500株	118人
2017年 11月25日	5,500株	151人
2018年 5月26日	5,500株	167人
2018年 11月17日	5,500株	128人



植栽後の集合写真

(3) 公園・緑地の整備

グリーンロード沿いにある比較的面積の小さい公園を中心に、利用形態に合うよう毎年度1~2公園程度を小規模リニューアルし、さらに利用頻度が高く大規模な公園で、古くなって危険性が高い木製遊具など優先順位を付けて計画的にリニューアルしています。

また、宅地開発による提供公園が多い中、旧鈴木保育園跡地を平成28（2016）年度に鈴木町にここに公園として新たに整備しました。

【小規模公園リニューアル実績】

年度	公園名	リニューアル内容
2014	ひょうたん池公園	池施設内塗装塗り替え
2015	くぬぎ公園	遊具の撤去、テーブルベンチの新設
	上水新町第2公園 上水新町第3公園	樹木の剪定、テーブルベンチの新設 園名板修繕、植栽剪定
2016	上水新町第3公園（追加）	園内のダスト舗装、公園灯LED化、テーブルベンチの新設、遊具等の塗装塗り替え、植栽見直し
	ひかりが丘公園	砂場及びフェンス修繕、植栽剪定
2017	ひかりが丘公園（追加）	公園入口・水飲みバリアフリー化、公園灯LED化、ベンチ交換、ダスト舗装
	たけのこ公園	既存トイレの洋式化及び照明のLED化

【大規模公園リニューアル実績】

年度	公園名	リニューアル内容
2014	森林公園	木製複合遊具の撤去及び樹脂・金属製複合遊具新設
	仲町第2公園	既存トイレの撤去、だれでもトイレの新設
2015	たけのこ公園	木製複合遊具の撤去、ステンレス製複合遊具の新設、 複合遊具の安全領域ダスト舗装
	仲町第2公園	サークルベンチ及び健康遊具の設置
2016	無し	
2017	萩山公園	倒木危険樹木の伐採、イロハモミジの植栽
2018	東部公園	グラウンド整備及びスロープの設置によるバリアフリー化整備

【市による新設公園】

平成 28（2016）年度 鈴木町にこにこ公園（開園は平成 29（2017）年 5 月 1 日）



公園内遊具

(4) 生垣造成の促進

緑を創出するために生垣造成の際に支援を実施しています。

【補助内容】

補助制度	内容
既存ブロック塀・フェンス等の撤去費用に対する補助	撤去工事費用の 9 割以内で、1 mあたり 6,000 円、総額 120,000 円を上限として補助
生垣造成に対する補助	隣地境界に延長 2m以上の生垣を造成する（道路に面する場合は幅員 4m以上であるものに限る）場合、新規生垣造成工事費用の 9 割以内、1 mあたり 14,000 円、総額 280,000 円を上限として補助

【生垣造成の実績】

年度	生垣設置		ブロック塀等撤去	
	申請件数	延長 (m)	申請件数	延長 (m)
2014	8	78.8	0	0
2015	8	84.3	0	0
2016	8	119.0	1	12.9
2017	7	91.9	0	0
2018	9	140.9	3	28.6

(5) 市民参加による維持管理の推進

公園・道路ボランティアにより公園・歩道・駅前広場・用水等で花壇の管理や樹木の剪定などの緑化活動や清掃活動を実施しています。また、平成 28（2016）年度からアダプト制度が開始され、各団体が 1 つの公園ずつ維持管理に取り組んでいます。

	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
個人登録	118 人	124 人	124 人	131 人	125 人
団体登録	28 団体	29 団体	27 団体	27 団体	25 団体
取組総数	83	84	77	78	74
（公園）	68	69	62	62	62
（用水）	7	7	7	7	7
（樹林）	2	2	2	2	0
（竹林）	1	1	1	1	0
（緑道）	5	5	5	6	5
アダプト制度参加	—	—	2 団体	5 団体	8 団体



中央公園アダプト制度活動区域

3 生き物との共生

(1) 動植物の生態調査の実施

市民ボランティアの雑木林調査隊を組織し、アドバイザー 2 名と保存樹林で植物や昆虫等の調査を年 4 回実施しています。

No.	種別	緑の骨格	所在	面積	説明	備考
試 行	保存樹林	小川用水	小川町 1-399-7 他	3,925 m ²	彫刻の谷緑道北	2011～2012 試行実施済
1	保存樹林	玉川上水 五日市街道	上水本町 2-1281-1	1,823 m ²	いろりの里四季亭西	2013～2014 実施済
2	保存樹林	玉川上水	上水新町 1-1379-5 他	3,886 m ²	上水新町地域センター南	2015～2016 実施済
3	市有樹林	玉川上水	小川町 1-498 他	1,804 m ²	東小川橋東	2017～2018 実施済

(2) 身近なビオトープづくりの支援

苗木などを配布し、市民が自宅などの身近な場所で、市内に生息しているチョウや鳥たちが好む花や実のなる植物を庭に植えるなどして、生きものたちの新たな生息空間をつくり出す身近なビオトープづくりの支援を平成 27（2015）年度から実施しています。

【苗木配布実績】

年度	配布苗木種類及び配布数
2016	ハナユズ・フジバカマ・コオニユリ各 59 株
2017	マユミ・コムラサキ 各 46 株
2018	ウグイスカグラ・ガマズミ 各 40 株

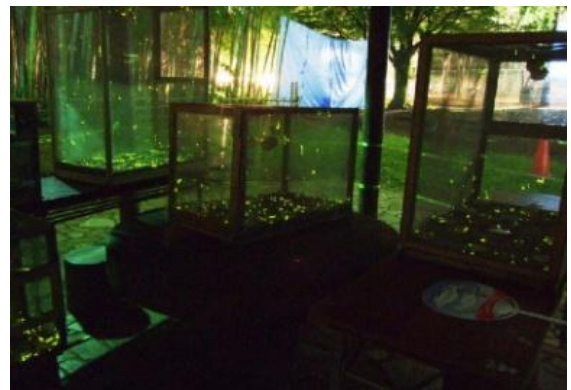


(3) ホタルの自然繁殖を目指した小平ホタルの育成と普及

平成 23（2011）年度に改修したあじさい公園に隣接する用水路を小平ほたるの会が活用して自然繁殖が行える環境整備に向け研究を進めています。また、最近では小平ほたるの会の会員が自宅で育てたホタルで、近くの学校などで観賞会を開催し意識向上に努めており、ホタルの飼育講習会なども開催しています。毎年 6 月中旬には「ホタルの夕べ」を開催し、数千人を集めるイベントとなっております。市民に対する普及啓発活動として重要となっております。

【ホタルの夕べ実績】

年度	会場	ホタル展示数	来場者数
2014	東部公園	1,600 匹	2,500 人
2015	東部公園	2,500 匹	3,300 人
2016	東部公園	4,000 匹	3,800 人
2017	東部公園	3,370 匹	4,200 人
2018	東部公園	1,400 匹	2,300 人



ホタル展示の様子

(4) 小平らしい生き物の調査事業

市内の緑地や用水における生態系の概略を明らかにし、小平市の自然や生き物に関心を持つ市民を増やし、生物多様性の取組を進める内容として、平成 30（2018）年度に NPO との協働により、春と秋の生き物調査、自然観察会、生物多様性講演会を開催し、その成果等をリーフレット「こだいらの生き物を探しにいこう！」にまとめ、市内の公立小中学校や市民へ配布しました。



リーフレット

【取組内容】

項目	内容
生き物調査（春・秋）	平成 30（2018）年 5 月 11 日（金）と平成 30（2018）年 11 月 7 日（水）にコゲラの森、野火止樹林地・用水で生き物調査を実施。希少種や外来種を含む約 500 種の動植物を確認。
自然観察会	平成 30（2018）年 7 月 15 日（日）に野火止樹林地・用水で自然観察会「小平の用水×雑木林ガイドウォーク」を開催。参加者 25 名。
生物多様性講演会	平成 30（2018）年 8 月 19 日（日）に中央公民館で講演会「こだいらの生物多様性」を開催。参加者 25 名。
リーフレット	「こだいらの生き物を探しにいこう！」20,000 部発行。